



令和2年1月号

太陽の子保育園



年末年始何かと忙しい中、ご家族の皆様はお元気に過ごされましたでしょうか。子どもたちにとっては、さまざまな体験ができ、楽しいお正月休みだったのではないのでしょうか。

さて、いよいよ今年度もあと3ヵ月となりました。この時期は各クラスとも総まとめの大切な時期です。子どもたちが経験したことを生かし、想像力や主体性を伸ばしていける保育を行っていきます。また、子どもたちの思いをしっかり受け止め、充実した時間を過ごしていければと考えています。

新しい年を、子どもたちに負けずに成長していけるよう、私たち職員も力いっぱいがんばりたいと思います。

今年もどうぞよろしくお祈りします。



- 14~17 身体測定
- 16(木) SUN太リハーサル
- 22(水) 体育指導(幼児)
- 25(土) SUN太お楽しみ会
- 29(水) 調理保育(ぱんだ)
- 30(木) 避難訓練
- 31(金) お誕生日会

2月の予定

- 3(月) 節分の日会
- 4(火) 調理保育(くま)
- 7(金) 職員会議
- 7(金) 調理保育(らいおん)
- 10~14 身体測定
- 13(木) 音楽指導(幼児)
- 14(金) お誕生日会
- 21(金) お別れ遠足
- 25(火) 体育指導(幼児)
- 25(火) 職員園内研修
- 28(金) お別れ遠足(雨天)
- 29(土) 新入園児面談



毎年恒例の「SUN太おたのしみ会」を、今年もたくさんの方がお越しいただけるようにと「大ホール」にて実施します。大きな会場ですので、おじいちゃん・おばあちゃんもぜひお誘いいただき、みんなで楽しんでいただければと思います。職員一同、楽しい一日となるよう精一杯準備に取り組みしていきます。

お願い

- ・駐車場の混雑が予想されますので、お車での来館は、できる限りお控え下さい。
- ・SUN太お楽しみ会当日は飲み物の持参をお願いします(ホール内は飲食禁止です)。

毎年恒例
迫力の太鼓演奏!!

たまっ子座



太陽の子保育園では太鼓演奏が年々受け継がれ、乳児クラスの子どもたちも、新聞紙を丸めたバチで元気よくイスを叩いています。SUN太お楽しみ会では、そんな子どもたちへのプレゼントとして、毎年たまっ子座さんに公演をお願いしています(たまっ子座さんには子どもたち・職員への太鼓指導もお願いしています)。

想像する力は幼児期に伸びます

赤ちゃんは見立てたり、つもりになって遊ぶことはできません。1歳の後半ごろから、遊びの中に想像が少しずつ生まれ、3歳を過ぎると友達とイメージを合わせてごっこ遊びをするようになります。

1歳半~4歳ごろは想像力がぐんぐん育つ時期

- ・物を何かに“見立てる”
- ・何かをやっている“つもり”になる
- ・やたらに“ひとりごと”が多い
- ・“ごっこ遊び”が大好き



これらは想像力が育っている証拠

想像力はこんな力へとつながっていきます



思考する
(情報を応用する)

相手の気持ちを推理する
(自分の経験を他人に応用する)

自分の思いがある

想像力が未発達なままだと……

- ・融通がきかない、こだわりが強い。・言われたことしかできない。
- ・習ったこと、体験したこと以外はわからない。
- ・自己中心的、相手の立場で考えることが難しい。
- ・自分で遊びや楽しみをつくり出すことができない。
- ・感謝や共感の気持ちがわからない。



情報入力・そのまま出力。応用されることがない。

子どもは遊びながら想像力を伸ばします

想像力が伸びる時期の子どもは、盛んにひとりごとを言いごっこ遊びを繰り返します。人形一つで豊かに遊ぶことができるのが、この時期の子どもです。想像力が十分に伸びた子どもには、やがて知識欲の時代がやってきます。

想像力を伸ばす大人とは

- ・お友達ママ
「さあ、包丁で切りましょう」
「ケーキを食べるわね」
自分も子どもになって、いっしょに遊んじゃう。



- ・見守りママ
飽きたとき、求めてきたときに、ちょこっとアドバイス。



- ・のんびりママ
子どもの遊ぶ姿がだーい好き。
早期教育には興味なし。
ひらがなや、数、漢字などは、子どもが興味をもったときや、生活の中で自然に教えようと思っている。
(操作しにくいイメージを与えずにと、想像力の発達を妨げる場合もあります)

